

シンポジウム「持続可能な森林資源の利活用の推進 in 九州」 (ご案内)

森林が豊富な九州においては、伐期を迎えた森林資源が膨大な量となっています。一方で、持続可能性に考慮した取り組みが近年叫ばれており、気候変動や災害防止に関連が深い森林・林業・林産業の今後もSDGsを意識した進展を産官学で考えていく必要があります。

そこで、今回は行政の取り組みを共有するとともに、産業界や研究開発の現状や要望など相互理解を行う機会を設けました。新型コロナ禍であり対面で集会することは難しく、オンラインでの開催になりますが、先延ばしにはできなくなっている持続可能な森林資源の利活用にも少しでもつながることを期待しています。奮ってご参加ください。

共催：木と建築で創造する共生社会実践研究会（A-WASS）九州支部

日本木材学会九州支部

後援：日本木材加工技術協会九州支部

日時：令和3年2月2日（火） 13時30分～16時

オンライン開催： ZOOM利用

参加申し込み：メールで参加希望者の所属、氏名、連絡用E-Mailをご連絡ください。ZOOMアドレスをお送りします（申し込み先 noborutengben398@gmail.com，締め切り：1月29日、先着100名様）。参加無料です。

概要

1. 主催者あいさつ 木材学会九州支部長 西野 吉彦 氏
2. 基調講演 (13:35-14:05)
九州森林管理局長 小島 孝文 氏
「持続可能な森林資源の利活用と林業の確立に向けて」
3. 事例報告 (14:05-14:50)
 - ・瀬戸製材株式会社 社長 瀬戸 亨一郎 氏
 - ・国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林総合研究所九州支所 地域研究監 塔村 真一郎 氏
 - ・九州大学大学院農学研究院 准教授 清水 邦義 氏

休憩

4. パネルディスカッション (15:00-16:00)
パネラー 九州森林管理局長 小島 孝文 氏
瀬戸製材株式会社 社長 瀬戸 亨一郎 氏
森林総合研究所九州支所 地域研究監 塔村 真一郎 氏
九州大学大学院農学研究院 准教授 清水 邦義 氏

5. 司会 木材学会九州支部長 西野 吉彦 氏
おわりのあいさつ A-WASS九州支部長 新貝 敏憲 氏